

# 北区日中会報

発行日  
平成28年1月1日  
第41号

編集 北区日中友好協会広報  
発行 北区日中友好協会  
東京都北区王子2-14-17  
丸山事務所内 TEL03-3911-2381

## 2016 迎春



花川與惣太会長

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様におかれましては健やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年の日中関係は改善の方向で推移しました。安倍首相は4月に習近平主席、11月には李克強首相との間で会談がもたれ、残された課題は多いものの両国の関係改善に向けて共に協力していくことが確認されたことは喜ばしいことでした。また、最近は、多くの中国人が訪日していますが、国民同士の相互理解こそが良好な日中関係の基礎と考えるので、青少年交流を始め、様々なレベルの対話と交流がさらに深まり、関係改善が良い方向に向かうことを期待しています。

さて、昨年の北区日中友好協会は例年と変わらぬ充実した活動を続けてまいりました。

定例の行事では、まず、2月の春節餃子パーティーには150名の参加者を得て、王子小学校内のランチルームで盛大に開催しました。4月には東京都日中友好協会との共催による日中友好スポーツ交流を滝野川体育館にて実施、5月には総会と懇親会を開催しました。10月は区民まつりに加、11月には日中友好バスハイクを実施しました。春と秋には北区との協力のもと中国語講座を開催しました。また、中国大使館主催の錦秋の夕べに招待を受け参加いたしました。

なお、北区においては昨年10月、友好交流・協力関係にある北京市西城区に太極拳愛好家による区民交流団等が派遣され、両区の相互理解と友好親善を深めることができました。

本年も充実した活動を継続したいと考える。主要な行事としては新春の春節餃子パーティー、春のスポーツ交流、秋のミニコンサート、秋のバスハイク、そして中国語講座等を実施してまいります。これらの行事に多くの方がご参加いただけるよう、会員各位と参加者の皆様のご要望を反映させ、より充実した内容となるようにしてまいります。また、友好協力関係にある北京市西城区からの訪問団の歓迎、あるいは中国留学生、就学生、帰国者の支援等の協会としての公共性を盛り込む行事も企画し、さらに北区の友好交流事業にも積極的に協力してまいります。

日中両国政府は日中関係の改善に向けて努力されることはもとより重要ですが、両国民の一人一人の相互理解を深めることも非常に大事なことだと考えます。私ども北区日中友好協会は昭和

54年12月の設立以来36年、日中の草の根交流活動で着実に成果が上げられるよう尽力しており、今後もしっかりと継続してまいります。

今年も皆様共々、友好交流活動を推進して参りますので、皆様のご理解とご協力を切に願う次第でございます。

新年が皆様にとって幸多き年であることをお祈り申し上げます。

## 紅葉とイルミネーションを楽しむ

鬼怒川・日光・あしかが

北区日中恒例の友好バスハイクが去る2015年11月8日に実施されました。日本人16名、中国人28名、合計44名が参加しました。中国側参加者の半数以上は初参加で、その中には1週間前に来日したばかりの小学校1年生の女の子と母親が日本で働く父親とともに参加しました。当日は、朝から生憎の雨模様でしたが、会長の花川與惣太北区長の見送りを受け、元気に出発しました。

紅葉のシーズンではあったが、雨のせいか、高速道路も渋滞無くスムーズに流れ、車中では、おつまみや飲み物が配られ、全員が自己紹介しました。

最初のパーキングを出たところでビンゴゲームが始まり、クリスマスツリーや腕時計等の景品が当たるたびに歓声が上がっていました。途中の車窓から見える紅葉に感動しつつ、最初の目的地、鬼怒川観光ホテル三日月に到着。



窓際の席から見える紅葉は素晴らしく、美味しいランチバイキングを満喫しました。その後、「おかき工房」で出来たてのおせんべいを試食し、徳川家康公奉斎（没後）400年で賑わう日光東照宮を現地のガイドさんの案内で見学しました。最後の目的地は関東三大イルミネーションのひとつで昨年は日本一に選出された「あしかがフラワーパーク」。広い園内に繰り広げられた幻想

的な光の芸術に参加者一同大感動、東京への帰路の車中は恒例のカラオケもナシでイルミネーションの余韻に浸り交流を楽しんでいました。高速では事故渋滞で予定より30分遅れの午後8時半過ぎの帰京となりましたが、各位大満足のように、楽しい1日の別れを惜しみつつ、来春の春節会の再会を約して無事解散しました。

## 錦秋の夕べ 中国大使館で開催

9月15日(火)夜、中国大使館にて錦秋交流の夕べが開催されました。当日は舛添都知事、各区長・議長等300人が招かれ盛大に開催されました。北区日中議員連盟及び北区日中より17名が参加しました。程大使は挨拶で東京北京両都市の要人の相互訪問が行われ、両都市間の友好交流に



新たな1ページを加えたことを歓迎、今後の更なる友好交流を期待すると語りました。

参加者は、大使館の心づくしの料理と歓待のもと、和やかに楽しみながら、各界の

人たちと親睦をはかり、大いに友好ムードを盛り上げました。

## 区民祭りが開催される 国際ふれあい広場に協力

10月3、4日に飛鳥山公園で開催された区民まつりの国際ふれあい広場に役員、会員を本部ボランティアとして派遣しました。国際ふれあい広場は1992年に中央公園で初めて開催しました。中央公園はアクセス面で多少の不便さがありましたが、現在開催されている飛鳥山は王子駅前にあると言うより飛鳥山の前に王子駅があると言う極めて利便性の高い会場であることから、毎年多くの方々が来場しています。国際ふれあい広場には中国、韓国、フィリピン、フランス等の11カ国の団体が出店しました。両日とも素晴らしい天気にも恵まれ多くの方々国際



ふれあい広場にも訪れ、世界の味を楽しんでいました。また、遊びのコーナーも設けられ、懐かしい日本の遊びや、フィリピンのバンブーダンスなどを紹介、ボランティアの高校生の活躍で、訪れた子供たちは

大喜びでした。また、3日夜のナイトゲートは、心地よい天候の中開催され、年々レベルが上がっていくパフォーマンスに観客も楽しんでいました。

# 行事のお知らせ

## 春節餃子パーティー 2月7日に開催します

北区日中では恒例行事の中心である日中友好ギョーザパーティーが2月7日(日)王子小学校内のランチルームで開催いたします。詳しくは別途、案内でお知らせいたします。皆様の参加をお待ちしております。尚、ギョーザ作りから参加する方は9時までに会場にお集まりください。調理器具はすべて用意してあります。



昨年の春節餃子パーティーの様子

パーティーから参加する方は12時までに会場にお集まりください。会費は大人2千円、学生と子供は千円となります。

## 友好スポーツ交流会 4月17日 滝野川体育館で

北区及び東京都日中友好協会と北区日中友好協会の共同主催による友好スポーツ交流会が、4月17日(日)、滝野川体育館を会場として開催を予定しております。詳細は年明けに決定する予定ですので、3月に東京都日中友好協会のホームページでお知らせし、また、北区日中友好協会よりは各位にご案内いたします。

# 中国からの訪日客、前年同期の倍

日本政府観光局 12月16日より

単位: 千人	2013年	2014年		2015年11月まで		前年同月(11月)比		
						2014年	2015年	
計	10,364	13,413	129.4%	17,964	133.9%	12,177	17,964	147.5%
	100.0%	100.0%		100.0%		100.0%	100.0%	
中国	1,314	2,409	183.3%	4,647	192.9%	2,219	4,646	209.4%
	12.7%	18.0%		25.9%		18.2%		
他	9,050	11,004	121.6%	13,318	121.0%	9,958	13,318	133.7%
	87.3%	82.0%		74.1%		81.8%		

日本政府観光局の発表によると11月までの訪日外国人は18,000千人弱でした。中国からの訪日人数は4,646千人で昨年同月比では2倍強で推移しています。香港を加えると6,000千人を超えています。円安、免税制度の拡充、査証の免除や要件緩和が訪日客の増加につながっているようです。また韓国のMERSの影響で増加したことも一因とされていますので、今後も倍々ゲームと言うわけにはいきませんが、今後しばらくは増加傾向で推移するでしょう。一方、爆買いが注目されていますが、一巡すれば、日本の文化に触れ体験するような訪日客が主流になるものとみられており、交流の機会がそれだけ増え、相互理解を深める一助になるものと期待がもたれます。